

教育研究分野：データサイエンス（工学研究科・情報工学専攻）

=== 松岡真如 ===

基本情報

学科名 講座名（研究室名）

情報工学専攻 知能工学

教員構成 職名・氏名（松岡 真如）

(特) 現在の研究テーマ、研究内容

1. キーワード

リモートセンシング，地理情報システム，機械学習

2. 研究テーマ

地理情報科学・データサイエンス

研究内容

(監) 研究活動[欧文は原文で記入する。]

1. 口頭発表

●国際会議

●国内学会

日本写真測量学会関西支部・第108回 テクニカルセミナー オンライン “地理空間情報技術による森林の計測 ～リモートセンシングとGNSSを中心に～ ” 松岡真如

●その他

2. 著書

3. 学術論文

●原著論文（査読のあるもの。）

“Development and Demonstration of a Method for GEO-to-LEO NDVI Transformation”  
Kenta Obata, Kenta Taniguchi, Masayuki Matsuoka, Hiroki Yoshioka remote sensing  
[13, (202110) ]

“Perancangan Sistem Pendukung Keputusan Pemilihan Lokasi Agroindustri: Studi Industri Tahu di Daerah Istimewa Yogyakarta” Suhendra Suhendra, Endy Suwondo, Dyah Ismoyowati, Masayuki Matsuoka agriTECH [42, pp.10~22 (202201) ]

●国際会議の Proceedings

●総説, 解説等

●その他

“文献抄録: Image Fusion in Remote Sensing: Conventional and Deep Learning Approaches” 松岡真如 写真測量とリモートセンシング [60, pp.224~225 (202109) ]

4. その他の研究成果 (作品, 設計, 発明・特許)

5. 学会賞等

6. 新聞記事等

(企) 研究費関係

1. 文部科学省科学研究費

科学研究費 (基盤研究 (C)) 「森林の三次元構造を用いて、衛星で観測された反射率から影を除去する方法の開発」 (代表・松岡 真如・工学研究科・新規・21K05669) 520 (千円)

科学研究費 (挑戦的研究 (開拓)) 「逆算アルゴリズム等価性による大規模衛星観測網の高精度化: 新パラダイムの創成と実証」 (分担, 吉岡博貴・継続・20K20487) 1,427 (千円)

国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化 (B)) 「日米の新世代静止衛星観測ネットワークによる高時間分解能陸面モニタリング」 (分担, 市井 和仁・継続・20KK0237) 1,501 (千円)

2. 省庁・財団からの基金

3. 民間等の共同研究・受託研究

4. 奨学寄附金

(協) 国際交流

●海外出張・研修

●海外大学等での講演など

●外国人研究者の受入れ

●外国人研究者の訪問

●外国人留学生の受入れ

●外国人との共同研究

(勞) その他

●他大学等公的機関との共同研究

●大学内での共同研究

個人資料

松岡 真如

●所属学協会及び役員・委員等

日本写真測量学会・評議員 (2020～2021)

入試委員会 (2021～2021)

(秘匿が求められている委員活動) (2021～2021)

(秘匿が求められている委員活動) (2021～2021)

●国内・国際会議等の役員・委員等

●官公庁・民間団体等の委員等

●その他

ヤマハ発動機 株式会社 (秘匿の要不要が未選択であるため、表示できません) 委員 委員 (2021～2021)

=== 奥原 俊 ===

基本情報

学科名 講座名 (研究室名)  
データサイエンス教育センター

教員構成 職名・氏名 (奥原 俊)

I. 現在の研究テーマ、研究内容

1. キーワード

2. 研究テーマ

研究内容

II. 研究活動[欧文は原文で記入する。]

1. 口頭発表

●国際会議

●国内学会

社会情報・知能情報 研究会 (202112) 愛知 “議論データを利用した性格推定とその応用に関する探索的な研究” 鈴木 宇一, 伊藤 孝行, 奥原 俊

●その他

2. 著書

3. 学術論文

●原著論文 (査読のあるもの。)

“Development of chatbot to support student learning strategies in design education:”  
Nobuyuki Hirose, Shun Shiramatsu, Shun Okuhara 2021 IEEE International Conference on Agents [(202112) ]

“連続空間の追跡問題における Leader 指示に基づくチームワークの学習,人工知能学会論文誌” 松波夏樹, 奥原俊, 伊藤孝行 人工知能学会論文誌 [36 巻 5 号, pp.E-K62\_1~10 (202105) ]

“Development of chatbot to support student learning strategies in design education”  
Hirose, N., Shiramatsu, S., Okuhara, S.

IEEE International Conference on Agents (ICA) [pp.1~6 (202112) ]

“Reward Design for Multi-Agent Reinforcement Learning with a Penalty Based on the

Payment Mechanism:” Natsuki Matsunami, Shun Okuhara, Takayuki Ito

Transactions of the Japanese Society for Artificial Intelligence [36, pp.AG21~H\_1-11 (202105) ]

●国際会議の Proceedings

“Development of chatbot to support student learning strategies in design education:”

奥原 俊 2021 IEEE International Conference on Agents [(202112) ]

“Development of chatbot to support student learning strategies in design education”

奥原 俊 IEEE International Conference on Agents (ICA) [pp.1~6(202112) ]

●総説, 解説等

●その他

4. その他の研究成果 (作品, 設計, 発明・特許)

5. 学会賞等

6. 新聞記事等

III. 研究費関係

1. 文部科学省科学研究費

科学研究費 (基盤研究 (C)) 「対話エージェントに基づくオンライン議論に関する学習支援システムの実現」 (代表・奥原 俊・情報教育・研究機構・新規・21K12154) 910 (千円)

科学研究費 (基盤研究 (C)) 「対話エージェントとダッシュボードを活用した自己調整を促すオンライン学習環境の構築」 (分担, 高木正則・新規・21K02747) 200 (千円)

2. 省庁・財団からの基金

3. 民間等の共同研究・受託研究

4. 奨学寄附金

IV. 国際交流

●海外出張・研修

- 海外大学等での講演など

- 外国人研究者の受入れ

- 外国人研究者の訪問

- 外国人留学生の受入れ

- 外国人との共同研究

V. その他

- 他大学等公的機関との共同研究

- 大学内での共同研究

個人資料

奥原 俊

- 所属学協会及び役員・委員等

- 国内・国際会議等の役員・委員等

- 官公庁・民間団体等の委員等

- その他